

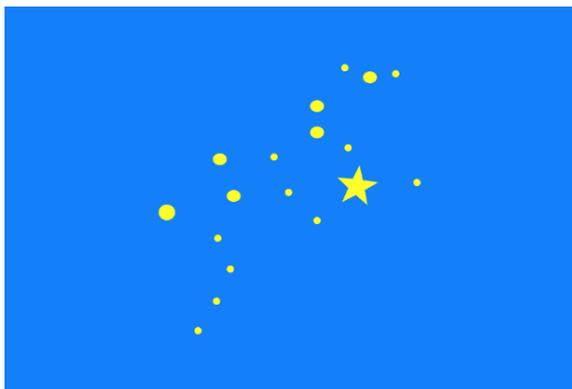


あなたの星座の物語

ギャラクシティの場所を知らない友達に教えるとき、地図を見ながら説明するとわかりやすいですね。星座というのも空の地図です。地域と地域の間は見えない線で分かれていて住所が決まっていますよね、それと一緒に星座も見えない線で区切られていて、枠の中にある星は決まっています。

さて、その星座ですが作った人が誰かは分かっていません。今から 5000 年程前、メソポタミアでは黄道付近に 12 の星座が考えられていました。その星座がギリシャに伝わり、全天のほとんどの星に名前が付けられました。その後、エジプト出身の天文学者のプトレマイオスが星座を 48 個にまとめました。そのほとんどが今でもわたしたちが使っている星座です。

17世紀になるとヨーロッパは大航海時代になり、南半球の見たことのない星空に星座を新しく作りました。その後も色々な人が好き勝手に星座を作ったので混乱が起きました。そこで、1930年に国際天文学連合で全天を 88 星座に決めその境界線を定めたのです。



これはしし座の星の並びです。
あなたならどんなしし座を描くでしょう？

星座について決まっていることは「名前」、どの星がその星座に含まれているかの「境界線」だけです。絵も、線のつなぎ方も正式なものはありません。どの星座も好きなように繋いで、あなただけの物語が作れるのです。

(解説員：松本 萌)